

令和6年度 富山県公認初級パラスポーツ指導員養成講習会内容及び講師一覧

領域	講習科目	内容	時間	講師			
人間力	思考判断	スポーツにおけるインテグリティと指導者に求められる資質	1.5	富山大学 教育学部 共同教員養成課程 保健体育領域 准教授	神野賢治		
		パラスポーツの意義と理念	1.5	京都産業大学 現代社会学部 健康スポーツ社会学科 教授	奥田睦子		
	態度行動	コミュニケーションスキルの基礎（※演習含む）	公認パラスポーツ指導者として必要なコミュニケーションスキルやソーシャルスキルの基礎を学ぶ。実践、演習を通して人前で話すこと、相手の意見を傾聴することを体験する。	1.5	富山大学 教育学部 准教授	福島洋樹	
		障がいのある人との交流（※実技、実習可）	スポーツ活動をしている障がい当事者の体験談を聞いたり、スポーツ活動現場に出かけるなど、障がい者とのふれあいを通じ、障がい者にとってのスポーツの必要性・意義・価値を学ぶ。	1.5以上	公認上級パラスポーツ指導員 富山県パラスポーツ指導者協議会 会長	箕島英二	
		パラスポーツ推進の取り組み	資格を取得した後に、地域で行われている教室や大会等へ積極的に関わられるように、地域のパラスポーツ振興の現状について学ぶ。	1.5	公認上級パラスポーツ指導員 富山県パラスポーツ指導者協議会 会長	箕島英二	
		パラスポーツに関する諸施策	わが国の障がい者福祉施策（障害者手帳を含む）およびパラスポーツに関する施策（スポーツ基本法やスポーツ基本計画など）について学ぶ。	1.5	【障がい者福祉施策】 富山県厚生部障害福祉課 管理係長 【パラスポーツに関する施策】 富山県生活環境文化部スポーツ振興課 副主幹	高木拓実 山田二郎	
知識技能	共通	安全管理	1.5	独立行政法人地域医療機能推進機構 金沢病院 整形外科診療部長 (公財)日本スポーツ協会公認スポーツドクター	金澤芳光		
	専門	各障がいの理解	各障がいの主な特性や、実際のスポーツ活動場で活かせる各障がいに関する知識と指導上の配慮点を身につける。  <身体障がい3時間（肢体不自由、視覚障がい、聴覚・音声言語障がい、内部障がいを含む）、知的障がい、（発達障がいを含む）1.5時間、精神障がい1.5時間>	1	西能病院整形外科医長 (公財)日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ（肢体）医	岩澤智宏	
				1	富山県視覚障害者福祉センター 所長	（視覚）	高島豊
				1	富山県聴覚障害研究会 理事	（聴覚）	土田昌作
				1.5	めひの自閉症地域生活支援センター センター長	（知的）	東真盛
				1.5	医療法人社団信和会 障害者社会復帰センター あゆみの郷 センター長	（精神）	上波薫
		各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫（※実技）	3以上	帝京平成大学 人文社会学部 経営学科 トレーナー・スポーツ経営コース 准教授	泉敏郎		
	全国障害者スポーツ大会の概要	1.5	富山県障害者スポーツ協会 事務局長	恒川修			